

# 令和6年度 第2回



第2号

令和6年11月22日

滋賀県立聾話学校

# 学校運営協議会だより

## 11月9日 第2回学校運営協議会がありました

11月9日(土)、文化祭の開催の中、本年度第2回学校運営協議会を行いました。



## 文化祭の感想をいただきました

- ・皆さん生き活きと発表される姿を見ることができてよかった。  
高等部によるパイレーツオブカリビアン背景の絵や海賊船、衣装の出来に感心した。
- ・皆さんよく練習された成果が手話等を通じてこちらに伝わってきた。野菜販売で一緒に活動している高等部の生徒たちのがんばる姿も見ることができてうれしかった。  
大勢の方が文化祭を見に来られていたのは本当によかったと思う。こうした子ども達の姿をもっと地域に発信できないかと思う。
- ・息子の3回目の文化祭であったが、長いセリフをしっかりとこなせてうれしかった。友達と一緒に取り組むことでしっかりしてきたと感じている。

## 本校の取り組みの中間報告を受けて

今年度4月～10月までの学校  
行事や取り組み報告を行いました

- ・バナナの花が気になっていたが、成果が出てきてよかったと思う。近畿陸上競技大会の総合優勝は、結果もさることながらそこまでの過程が素晴らしく、学校としてもっとアピールしてもいいのではないかな。



7月下旬に1つめの花が咲き、8月末には、3つめの花が咲きました。完熟するまでの3ヶ月、全校の幼児児童生徒、教職員で見守りました。結実したバナナを使って加工品が、12月の給食で提供されることとなりました。

## 学校評価(中間)の報告を受けて

9月末に実施した教職員の学校評価(中間)の報告を行いました。



・今日初めてこの学校に来たという方も多数おられるが、地域の方にもっと学校に来ていただき知っていただくことで、地域の協力をさらに得ることができると思う。子どもたちと何か一緒にできる形での連携が増えていくのが望ましいのではないか。



・今日も民生委員さんに大勢来ていただいたが、今後ますます地域の理解深化と学校の活性化の好循環が発揮していけばいいと思う。

・様々な活動に精力的に取り組んでおられると思う。

学校評価のアンケート項目について、経年比較ができるような設定であると良い。また、定性的な項目が多いように見受けられるが、定量的な項目もないと客観的な評価が困難になるので、学校において検討いただくのもいいと考える。



・栗東中学では、先生への設問項目と、保護者への設問項目をそれぞれ設定されているので参考になると思う。

・OBやOGとの交流が活発になると子ども達のためになると思う。高等部で製造された味噌は本当においしいし、木製のボードゲームも家族で楽しませてもらった。こうした魅力をもっと地域の方に知っていただくことで連携が進むのではないか。

学校として、中間評価結果を受けて、後期の取り組みに生かしていきたいと考えます。また、客観的なデータを用い、経年比較ができるような評価のあり方を課題として今後検討していきたいと思えます。

## 委員の皆様、ありがとうございました。



次回、第3回学校運営協議会は、3月1日(土)卒業式後の予定です。

1月末には、後期の学校評価を実施する予定です。対象は、保護者の方と、教職員です。学校運営協議会委員の方にも学校評価を行っていただきます。子ども達にとってのより良い学校づくりに向けて委員の皆様をはじめ、地域の方々のお力をお借りして、頑張っていきたいと思えます。